

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



認定特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて  
ニュースレター第 34 号 2020.9.15

## 第 17 回通常総会開催される

認定特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて第 17 回通常総会が 6 月 28 日（日）いわて県民情報交流センター・アイーナ 4F アイーナスタジオに於いて 14:00～15:00 の時間帯で開催され無事終了しました。

出席会員 10 名、書面決議書 41 名、委任状提出 11 名により、総会員数 89 名の過半数を超えたことから、総会が成立しました。

野澤日出夫代表理事挨拶の後、岩手県環境生活部長藤澤敦子様のご祝辞をいただきました。次に、議長に出席会員の中から田近志保子氏を選任し、議事を進めました。

第 1 号議案の令和元年度事業報告を事務局長が行い、原案通り満場一致で承認されました。

第 2 号議案の令和元年度活動決算報告を事務局長が行い原案通り満場一致で承認されました。

第 3 号議案の令和 2 年度事業計画（案）を事務局長が説明を行い、原案通り満場一致で承認されました。

続いて第 4 号議案令和 2 年度活動予算（案）を事務局長が説明を行い、原案通り満場一致で承認されました。

第 5 号議案の役員改選（案）を事務局長から議案書に沿い説明を行い、左記の理事会で承認された事務局案を提示して満場一致で承認されました。また、被選定者はその就任を承諾いたしました。

以上で総会提出案件は全てが承認されました。

最後に野澤日出夫代表理事がご寄付について説明し、会員の皆様のご協力に対するお礼と、さらなる協力をお願いをして、総会行事の全てが終了しました。

## 新代表理事就任のご挨拶



このたび、野澤日出夫氏の後任として認定特定非営利活動法人環境パートナーシップいわての代表理事に就任いたしました渋谷晃太郎です。

よろしくお願いいたします。

さて、2020年は東京オリンピック開催など明るい話題に包まれる年になるはずでしたが、新型コロナウイルスによる世界的な感染という大変暗い歴史に残る年になりました。この問題は現在進行形でいつ終息するのかわかりませんが、ウィズコロナ時代の新しい生活様式が定着し、功を奏しつつあるように思われます。環境面では、経済の低迷により温室効果ガスの排出量は減少していますが、一方でプラスチックごみの増加がみられるなど様々な変化が見られます。

新型コロナウイルス感染症が終息に向かいポストコロナ時代に入ると経済は回復し、再び温室効果ガスが増加するものと予測されています。一方でこれからの復興復旧のための投資の方向は、経済だけではなく将来世代のことも考えて社会や環境にも配慮したグリーン・リカバリーが提唱されています。ウィズコロナ時代の今からポストコロナ時代を見据えてより良い未来へとつないでゆくために「こちよく豊かに生き延びる」ための様々な取り組みを進めてまいります。

皆様から、一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

## これからの執行体制

### 役員 (敬称略)

監事 伊藤 憲三  
理事 小赤澤 直子  
理事 坂下 洋子  
理事 櫻井 則彰  
理事 佐々木 明宏  
理事 佐藤 清忠  
理事 佐藤 澄子  
理事 渋谷 晃太郎  
理事 千葉 一男  
理事 野澤 日出夫  
理事 丸尾 美由紀  
理事 向井田 岳  
理事 森 一夫  
理事 吉田 政司

### 運営スタッフ (敬称略)

代表理事	渋谷 晃太郎
特別常任顧問・理事	野澤 日出夫
専務理事	佐々木 明宏
事務局長・理事(新任)	森 一夫
事務局次長・理事(新任)	丸尾 美由紀
総務部長・理事	吉田 政司
事業部長・理事	櫻井 則彰

# いわてSDGsカフェ

## 活動のご紹介

「SDGsの関心を持つ全てのヒト達にとって役立つ情報を収集できる場。持続可能ないわてを目指し、SDGsに関心を持つ方々が集い、気軽に真面目な対話を楽しみながら学び合う場の提供。」を目的に、2019年7月スタート。以来月1回以上のペースで、2020年8月までに定例開催14回、番外編6回を開催。20枚×20秒のスライドショーで行うプレゼン「ぺちやくちゃ」では様々な情報やアイデアが飛び交い、学生、主婦、自治体職員、議員、会社員、起業家などの個人や、岩手県でSDGsに取り組んでいる自治体、企業、団体など、幅広い層の方が参加しています。また、関連企画も数多く生まれるなど、交流の場となっています。

いわてSDGsカフェ（毎月第3水曜日）

◆日時：毎月第3水曜日 18:00~20:00

◆場所：環境学習交流センターミーティングスペース

※オンライン会議 Zoom と会場で同時開催中！

◆対象：どなたでも

◆参加費：無料

◆最新情報はこちらへ

web ページ

<http://www.iwate-eco.jp/join/sdgscafe.html>

Facebook

<https://www.facebook.com/sdgsiwate/>

◆お申込み <https://bit.ly/2SdCPVL>



「ぺちやくちゃ」の場を用意。1枚あたり20秒で自動的に切り替わるスライドを20枚使ってプレゼンする方式で、SDGsに関することでも、そうでないことでも、今、誰かに伝えたいことをスライド20枚にまとめてプレゼン！がルールです。



運営は以下の企業・団体が実行委員会形式で運営しています。

<いわてSDGsカフェ実行委員会>

（構成：認定NPO法人環境パートナーシップいわて/岩手県環境保全連絡協議会/リコージャパン株式会社 岩手支社 / 杜陵高速印刷株式会社）

○協力：INS - SDGs 研究会

○会場協力：岩手県（環境学習交流センター）

写真左：環境学習交流センター（環境パートナーシップいわて）「1926年のSDGs」

写真中央：リコージャパン 岩手支社「岩手県との包括連携協定」

写真右：杜陵高速印刷（株）「再エネ100宣言 RE Action」の取組紹介

# 今年の行事予定

今年度は、大きな行事として3つのフォーラムの主催と共催を予定しています。

## 1. 地域循環共生圏未来フォーラム

10月31日(土)開催 「そろそろ時代の針を進めよう」と題して、将来世代に引き継ぐしくみづくりについて取り上げます。

## 2. 地域循環共生圏 ESG 金融フォーラム

12月3日(木)開催 「変わる金融/生きる地域」と題して、金融機関の役割をふまえてグリーン・リカバリーにより先に進めるための実践的方策の共有と取り組みを促します。

## 3. 地域循環共生圏

### 脱炭素まちづくりフォーラム

12月4日(金)開催 「エネルギーと文化が織りなす地域の基層へ」と題して、脱炭素まちづくりのセオリーを共有して、グリーン・リカバリーにより先に進む取り組みを促します。

## 【お願い】

環境パートナーシップいわてでは、「岩手の環境をよりよいものとし未来世代に継承する」という理念のもと活動しており、随時会員を募集しております。皆さまや皆様の周りの方などお声がけください。入会をご希望の際は、事務局までお知らせください。また、寄付金(1口3千円)もよろしくお願いたします。

## 編集後記

第33号は渋谷 晃太郎新代表理事の就任のご挨拶を掲載いたしました。環境パートナーシップいわてでは、より良い活動に向上するために皆様からのご意見をお待ちしています。

ニューズレター第33号〔令和2年9月15日発行〕

編集：環境パートナーシップいわて

マネジメント・ガバナンス委員会

〒020-0124 盛岡市厨川5-8-6

TEL 019-681-1904

mail:kanpai@utopia.ocn.ne.jp

## 地域循環共生圏 未来フォーラム

そろそろ時代の針を進めよう!

日時: **10月31日(土)**  
13:00~18:00

場所: ホテルメトロポリタンニューウイング

第1部: 特別講演「コロナを命官として加速する  
ブフナ社会」 講師 **小宮山 宏 氏**  
副会長 東北大学大学院工学部教授 環境学部長 東北大学環境学部長  
基調講演1「フューチャー・デザイン」 持論可能な  
未来に向けて 講師 **原 圭史 氏**  
東北大学大学院工学部教授 環境学部長 東北大学環境学部長  
第2部: 基調講演「世代を超えた問題を解決する  
社会制度とは」 講師 **原田 健史 氏**  
東北大学大学院工学部教授 環境学部長 東北大学環境学部長  
県内事例「40年後の住みと作る矢野山の未来戦略」  
講師 **吉岡 律司 氏** (矢野町 企画課 課長 兼 未来戦略課 課長)  
第3部: 国内事例「気候変動」主催者プロジェクト  
発表者 **東海林 拓郎 氏** (株式会社 東海林 代表取締役)  
==終了後交流タイム==

主催: 環境学部長 東北大学大学院工学部教授 環境学部長 東北大学環境学部長  
後援: 東北財務局 岩手県若手経済同友会 岩手県中小企業  
同友会 岩手県環境保全連絡協議会 岩手大学 岩手  
県立大学 岩手県立大学各専攻

## 地域循環共生圏 ESG金融フォーラム

変わる金融/生きる地域

日時: **12月3日(木)**  
13:00~18:00

場所: アートホテル盛岡

第1部: 基調講演  
「コロナ時代のサステナブル経営と地域戦略」 講師 **吉高 まり 氏**  
東北大学大学院工学部教授 環境学部長 東北大学環境学部長  
国内先進事例「近江商人のSDG&地域金融」  
講師 **滋賀銀行** 副理事長 滋賀銀行 代表取締役  
基調講演「脱炭素まちづくり」 講師 **常川 真由美 氏**  
東北大学大学院工学部教授 環境学部長 東北大学環境学部長  
第2部: ファンリレーター **平田 裕之 氏**  
(一般社団法人 環境学部長 東北大学環境学部長)  
10団体のショートプレゼンテーション  
PechaKucha 事業者 行政 大学 NPO 金融機関 マスコミ等  
==終了後交流タイム==

主催: 環境学部長 東北大学大学院工学部教授 環境学部長 東北大学環境学部長  
後援: 岩手県環境保全連絡協議会 岩手県中小企業  
同友会 岩手県環境保全連絡協議会 岩手大学 岩手  
県立大学 岩手県立大学各専攻

## 地域循環共生圏 脱炭素まちづくりフォーラム

エネルギーと文化が織りなす地域の基層へ

日時: **12月4日(金)**  
10:00~14:00

場所: アートホテル盛岡

第1部: 基調講演「自然エネルギーに  
よる緑の復興・脱炭素まちづくり」 講師 **三浦 秀一 氏**  
東北大学大学院工学部教授 環境学部長 東北大学環境学部長  
国内先進事例「東近江三方よし基金  
が後押しする地域ビジネス」  
講師 **山口 美知子 氏**  
東北大学大学院工学部教授 環境学部長 東北大学環境学部長  
第2部: ファンリレーター  
**平田 裕之 氏**  
(一般社団法人 環境学部長 東北大学環境学部長)  
10団体のショートプレゼンテーション  
PechaKucha  
==終了後交流タイム==

主催: 環境学部長 東北大学大学院工学部教授 環境学部長 東北大学環境学部長  
後援: 岩手県環境保全連絡協議会 岩手県中小企業  
同友会 岩手県環境保全連絡協議会 岩手大学 岩手  
県立大学 岩手県立大学各専攻

(フォーラム開催案内リーフレット)